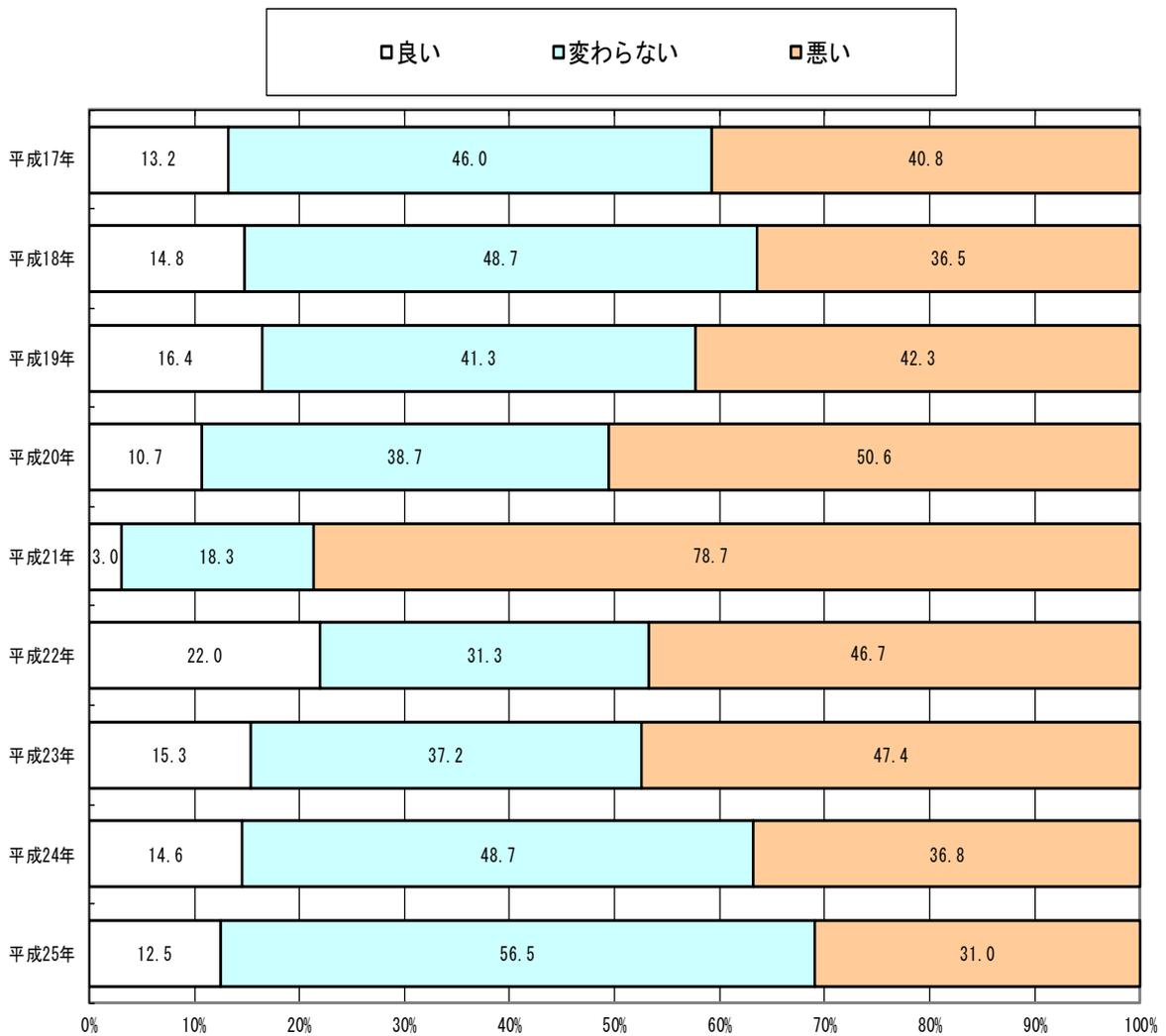


3. 経営状況

1年前と比べた経営状況について、「良い」とする事業所は、12.5%で、昨年(14.6%)より2.1ポイント減少した。また、「変わらない」とする事業所は56.5%で、昨年(48.7%)より7.8ポイント増加した。

一方、「悪い」とする事業所の割合は31.0%で、昨年(36.8%)より5.8ポイント減少した。

第5図表 経営状況(年度別)



次に、1年前と比べた経営状況について、製造業と非製造業を比較すると、「良い」とする事業所は、製造業10.8%、非製造業14.3%であった。一方、「悪い」とする事業所は、製造業33.8%、非製造業28.2%で、製造業は昨年(39.4%)より5.6ポイント、非製造業は昨年(34.1%)より5.9ポイント下回っている。

業種別にみると、「良い」とする事業所の割合が最も高いのは、「窯業・土石」25.9%、次いで「対個人サービス業」25.0%、「その他製造業」24.1%の順となっている。一方「悪い」とする事業所の割合が最も高いのは、「印刷・同関連」45.5%、次いで「食料品」44.4%、「機械器具」43.8%の順となっている。

規模別にみると、「良い」とする事業所の割合が最も高いのは、「10~29人」で15.1%、一方「悪い」とする事業所の割合が最も高いのは、「1~9人」で37.1%となっている。

第6図表 経営状況(業種別・規模別)

